



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



令和2年8月3日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
 代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
 (コード番号 8925 東証二部)
 問合せ先 取締役社長室長 荻坂昌次郎
 (TEL 03-5367-2001)

期首における当社の状況に関するお知らせ

当社の第34期(2021年7月期)の期首に当たり、期首の状況を以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 期首における当社の状況について

2021年7月期期首(2020年7月期末)の当社の主な財政状態は以下のとおりです。

(1) 在庫の状況

2020.7期末の在庫(販売用不動産と仕入契約済みの販売用不動産の合計)は11,075百万円となります。

当社は上記の在庫の売却に加えて、2021.7期の進行期に期中仕入れ期中売却も行っております。

(2) 有利子負債の状況

2020.7期末の有利子負債は4,577百万円と2019.7期末の12,206百万円から大幅に減少しております。

これは、販売用不動産の売却に伴い、販売用不動産の仕入資金として借り入れた借入金を随時返済した結果減少したものです。

◇個別財務諸表の主な科目の推移

(単位：百万円)

	2018.7期	2019.7期	2020.7期
現預金	783	2,530	1,731
販売用不動産	18,327	15,028	9,118
有利子負債	9,881	12,206	4,577

(注1) 百万円未満切り捨てで表示しております。

(注2) 上記の数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、会計監査人の監査を受ける前の数値です。実際の数値は上記の数値と異なる

る可能性があります。

(注3) 有利子負債は、短期借入金、1年以内返済予定の長期借入金、長期借入金の合計です。

(注4) 個別財務諸表には記載いたしません。仕入契約済みの販売用不動産の推移は次のとおりです。

(単位：百万円)

	2018.7期	2019.7期	2020.7期
仕入契約済みの販売用不動産	—	—	1,957

2. 今後の見通しについて

2021.7期の業績予想につきましては精査中であり、確定次第発表する予定です。

以上